

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

1 施設の概要		所管課	生活安全課
施設の名称	千曲市保養センター 多世代健康交流プラザ つるの湯		所在地 千曲市上山田温泉3-43-1(平成13年建)
指定管理者	株式会社 ユアーズ静岡		住所 静岡県静岡市葵区千代田7丁目1番29号
	代表者 高田 学	指定期間 平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	初協定 平成27年度 通算 5年
主な業務内容	① 利用の許可に関する業務		⑤ 利用料の減免に関する業務
	② 施設及び設備の維持管理に関する業務		⑥ 施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務
	③ 利用の制限に関する業務		⑦ その他センターの管理に関し必要と認める業務
	④ 利用料の収受に関する業務		
職員体制	平成29年度 計 8 人	平成30年度 計 9 人	令和元年度 計 9 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	大人	35,218	90%	32,356	92%	28,274	87%
	子供	1,812	73%	2,091	115%	1,647	79%
	減額	94,498	102%	90,381	96%	86,356	96%
	無料(免除)	23,223	117%	18,356	79%	16,106	88%
	令和元年東日本台風被災者(無料)					1,707	-
	合計	154,751	100%	143,184	93%	134,090	94%
特記事項(増減理由)							

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	利用料金	19,162,800	94%	18,116,136	95%	20,482,140	113%
	その他収入	202,090	98%	172,680	85%	167,404	97%
	指定管理料	11,700,000	100%	11,650,000	100%	11,150,000	96%
	被災者入浴料負担金					468,850	-
	合計	31,064,890	96%	29,938,816	96%	32,268,394	108%
費用の部(b)	人件費	9,841,434	103%	10,322,468	105%	10,647,201	103%
	需用費	18,087,022	93%	17,556,703	97%	16,509,224	94%
	保守管理費	4,230,205	89%	6,531,072	154%	6,413,869	98%
	消費税	826,953	107%	624,693	76%	934,747	150%
	合計	32,985,614	95%	35,034,936	106%	34,505,041	98%
損益(a)-(b)		-1,920,724		-5,096,120		-2,236,647	
特記事項(増減理由)	令和元年10月からの料金改定による回数券の買いだめにより、利用料金が増加している。						

●自主事業の実施状況

内容	健康チェックや相談、季節に合わせた変わり湯、各種イベントの実施をしている。また、売店においては、利用人数は減少しているものの、売り上げは前年度よりも増加している。
----	---

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	売店等	9,273,576	140%	9,923,758	107%	10,472,618	106%
	合計	9,273,576	140%	9,923,758	107%	10,472,618	106%
費用の部(b)	売店等仕入	7,684,325	149%	8,204,399	107%	8,478,341	103%
	合計	7,684,325	149%	8,204,399	107%	8,478,341	103%
損益(a)-(b)		1,589,251		1,719,359		1,994,277	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	40,338,466	39,862,574	42,741,012
管理経費・自主事業費用合計(b)	40,669,939	43,239,335	42,983,382
損益(a)-(b)	-331,473	-3,376,761	-242,370

3 評価

評価項目			判定	評点
実施体制				
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理				
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	b	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上				
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	a	3
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況				
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	1
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	c	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7~9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4~6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 3

1 施設の概要		所管課	生活安全課			
施設の名称	千曲市 健康プラザ	所在地	千曲市大字倉科76-1(平成11年建)			
指定管理者	企業組合 労協ながの	住所	長野市南長野新田町1482番地2			
	代表者 鈴木 友子	指定期間	平成29年度 ~ 令和元年度 (3年間) 初協定 平成23年度 通算 9年			
主な業務内容	① 利用の許可に関する業務	⑤ 利用料の減免に関する業務				
	② 施設及び設備の維持管理に関する業務	⑥ 施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務				
	③ 利用の制限に関する業務	⑦ その他プラザの管理に関し必要と認める業務				
	④ 利用料の収受に関する業務					
職員体制	平成29年度	計 5 人	平成30年度	計 5 人	令和元年度	計 6 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	大人	5,217	128%	5,031	96%	5,000	99%
	子供	467	127%	287	61%	182	63%
	減額	35,352	105%	33,492	95%	32,497	97%
	無料(免除)	2,092	92%	2,303	110%	2,339	102%
	令和元年東日本台風被災者(無料)					274	-
	合計	43,128	107%	41,113	95%	40,292	98%
特記事項 (増減理由)							

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部 (a)	利用料金	3,060,800	110%	2,866,890	94%	3,422,010	119%
	その他収入	32,455	108%	30,416	94%	27,763	91%
	指定管理料	12,200,000	92%	12,150,000	100%	12,604,000	104%
	被災者入浴料負担金					29,900	
	合計	15,293,255	95%	15,047,306	98%	16,083,673	107%
費用の部 (b)	人件費	8,868,165	95%	7,444,597	84%	7,728,311	104%
	需用費	7,053,534	85%	7,251,696	103%	7,380,131	102%
	保守管理費	2,162,702	155%	1,572,002	73%	2,220,096	141%
	合計	18,084,401	84%	16,268,295	90%	17,328,538	107%
損益(a)-(b)		-2,791,146		-1,220,989		-1,244,865	
特記事項 (増減理由)	令和元年10月からの料金改定により、利用料金が増加している。						

●自主事業の実施状況

内容	利用者アンケートを実施するだけでなく、地域・利用者懇談会を開催し、利用者や倉科区民生委員などからの直接意見を聴く場を設けている。また、地域の行事への参加や、利用者から花をいただいたりと地域に密着した活動ができている。
----	--

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部 (a)	販売品	2,922,048	88%	2,816,762	96%	2,332,251	83%
	その他収入	95,487	80%	78,660	82%	107,738	137%
	合計	3,017,535	88%	2,895,422	96%	2,439,989	84%
費用の部 (b)	仕入商品	2,277,305	88%	2,176,997	96%	1,822,958	84%
	合計	2,277,305	88%	2,176,997	96%	1,822,958	84%
損益(a)-(b)		740,230		718,425		617,031	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	18,310,790	17,942,728	18,523,662
管理経費・自主事業費用合計(b)	20,361,706	18,445,292	19,151,496
損益(a)-(b)	-2,050,916	-502,564	-627,834

3 評価

評価項目			判定	評点
実施体制				
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理				
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	b	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上				
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	b	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況				
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	1
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	c	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 7点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7~9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4~6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 4

1 施設の概要		所管課	生活安全課
施設の名称	千曲市保養センター 佐野川温泉 竹林の湯		所在地 千曲市大字桑原1551(平成19年建)
指定管理者	日本環境マネジメント株式会社		住所 埼玉県さいたま市浦和区仲町1丁目12番1号
	代表者 片山 安茂	指定期間 令和元年度～令和5年度(5年間)	初協定 平成22年度 通算 10年
主な業務内容	① 利用の許可に関する業務		⑤ 利用料の減免に関する業務
	② 施設及び設備の維持管理に関する業務		⑥ 施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務
	③ 利用の制限に関する業務		⑦ その他センターの管理に関し必要と認める業務
	④ 利用料の収受に関する業務		
職員体制	平成29年度 計 6 人	平成30年度 計 6 人	令和元年度 計 6 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	大人	12,747	35%	29,169	229%	33,763	116%
	子供	1,136	37%	2,301	203%	2,358	102%
	減額	22,796	34%	51,337	225%	58,295	114%
	無料(免除)	3,864	32%	8,126	210%	8,831	109%
	令和元年東日本台風被災者(無料)					2,531	-
	合計	40,543	34%	90,933	224%	105,778	116%

特記事項(増減理由) 令和元年度の利用人数の増加は、休館時期のあった平成29年度と平成30年度と比べ、開館日数が増えたことによるもの。

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	利用料金	5,794,420	34%	13,240,980	229%	17,315,510	131%
	その他収入	111,594	32%	218,125	195%	245,889	113%
	指定管理料	10,807,000	95%	11,415,000	106%	13,601,000	119%
	被災者入浴料負担金					687,460	
	合計	16,713,014	57%	24,874,105	149%	31,849,859	128%
費用の部(b)	人件費	7,251,869	75%	9,686,007	134%	10,247,135	106%
	需用費	10,189,250	72%	12,280,117	121%	13,235,905	108%
	保守管理費	5,633,941	96%	6,449,276	114%	7,114,044	110%
	合計	23,075,060	78%	28,415,400	123%	30,597,084	108%
損益(a)-(b)		-6,362,046		-3,541,295		1,252,775	

特記事項(増減理由) 令和元年東日本台風の被災者による利用や令和元年10月からの料金改定による回数券の買いだめにより、利用料金の収入が増加した。

●自主事業の実施状況

内容 健康チェックやボードゲームの貸出を行ない、地域の憩いの場となっている。また、季節に合わせた変わり湯や各種イベントを実施している。令和元年度には、無料Wi-Fi・スマートフォンの充電器無料貸出・ランナーズスパの新規導入等、自主事業が充実している。

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	物販	750,078	42%	1,297,501	173%	1,401,624	108%
	合計	750,078	42%	1,297,501	173%	1,401,624	108%
費用の部(b)	仕入	50,754	37%	118,789	234%	156,256	132%
	広告宣伝費	362,601	64%	485,312	134%	496,900	102%
	その他経費	250,000	100%	250,000	100%	186,016	74%
合計		663,355	70%	854,101	129%	839,172	98%
損益(a)-(b)		86,723		443,400		562,452	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	17,463,092	26,171,606	33,251,483
管理経費・自主事業費用合計(b)	23,738,415	29,269,501	31,436,256
損益(a)-(b)	-6,275,323	-3,097,895	1,815,227

3 評価

評価項目			判定	評点
実施体制				
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理				
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	b	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上				
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	a	3
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	a	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況				
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 9点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7~9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4~6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

1 施設の概要		所管課	生活安全課
施設の名称	千曲市保養センター 白鳥園		所在地 千曲市大字戸倉2254(平成27年建)
指定管理者	日本レクシー株式会社		住所 長野市神明59番1
	代表者 熊原 勝	指定期間 平成27年度 ~ 令和2年度 (5年間)	初協定 平成27年度 通算 5年
主な業務内容	① 利用の許可に関する業務		⑤ 利用料の減免に関する業務
	② 施設及び設備の維持管理に関する業務		⑥ 施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務
	③ 利用の制限に関する業務		⑦ その他センターの管理に関し必要と認める業務
	④ 利用料の収受に関する業務		
職員体制	平成29年度 計 37 人	平成30年度 計 36 人	令和元年度 計 27 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	大人	79,623	93%	79,294	100%	76,515	96%
	子供	13,131	99%	13,129	100%	12,348	94%
	減額	43,978	119%	42,715	97%	42,924	100%
	無料(免除)	24,674	144%	25,042	101%	25,548	102%
	令和元年東日本台風被災者(無料)					14,796	-
	合計	161,406	106%	160,180	99%	172,131	107%

特記事項(増減理由) 令和元年東日本台風の被災者による利用により利用人数が増加した。また、減免の認知度が上がり、増加している。

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	利用料金	56,922,557	95%	55,579,543	98%	53,569,301	96%
	その他収入	7,340,150	106%	6,969,050	95%	7,357,950	106%
	被災者入浴料負担金					7,649,900	-
	合計	64,262,707	96%	62,548,593	97%	68,577,151	110%
費用の部(b)	人件費	81,365,601	95%	86,053,954	106%	76,176,107	89%
	需用費	39,449,441	89%	36,089,861	91%	34,450,659	95%
	保守管理費	5,146,856	133%	8,029,440	156%	11,429,132	142%
	公課費	11,893,955	102%	11,415,413	96%	14,584,426	128%
	合計	137,855,853	95%	141,588,668	103%	136,640,324	97%
	損益(a)-(b)	-73,593,146		-79,040,075		-68,063,173	

特記事項(増減理由) 令和元年10月からの税率変動により、機械設備調整に係る保守管理費が増加している。

●自主事業の実施状況

内容 福祉風呂の利用が前年比103%と増加し、福祉の向上が図られた。また、千曲川クリーン作戦やフリーマーケット等を企画し、震災復興支援に取り組んだ。ほかにも、千曲ランナーズクラブ設立・コッペパンの外販等、精力的に活動している。

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	飲食	126,469,113	100%	121,574,155	96%	119,233,469	98%
	売店・直売所	8,582,867	88%	8,221,556	96%	12,113,587	147%
	リベート	2,957,111	138%	2,567,756	87%	986,195	38%
	合計	138,009,091	91%	132,363,467	96%	132,333,251	100%
費用の部(b)	飲食材料費	47,517,334	87%	45,804,242	96%	40,013,943	87%
	売店仕入れ	6,104,264	89%	6,467,184	106%	8,676,087	134%
	リースレンタル費	8,166,568	103%	5,458,654	67%	7,586,784	139%
	事業費(消耗販促他)	2,245,559	76%	5,432,095	242%	4,473,843	82%
	合計	64,033,725	88%	63,162,175	99%	60,750,657	96%
	損益(a)-(b)	73,975,366		69,201,292		71,582,594	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	202,271,798	194,912,060	200,910,402
管理経費・自主事業費用合計(b)	201,889,578	204,750,843	197,390,981
損益(a)-(b)	382,220	-9,838,783	3,519,421

3 評価

評価項目			判定	評点
実施体制				
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理				
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	b	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上				
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	a	3
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	a	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況				
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	c	1
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7~9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4~6点